

つながり

大上好久

令和4年10月3日発行 Tel:29-5210 Fax:21-3456



宇佐川小学校

学校も 地域も 家庭も 忙しい今 なぜ“つながり”が必要なのか！

山口県教育委員会、岩国市教育委員会、和木町教育委員会が合同で、地域連携教育担当者合同研修会（岩国地域）を岩国市中央図書館で開催しました。

市町の小学校と中学校の地域連携担当教職員、中学校区ごとに委嘱されている地域学校協働活動推進員、県立学校のCS活動推進員など、地域連携教育を中心となって進めている63名の参加でした。本号では、宇佐川地区の豊かな自然や人の温もりを生かした実践発表、活気あふれるグループ活動や つながりの良さを再認識した情報交換など 研修会の様子を紹介します。



実践発表 岩国市立宇佐川小学校 校長 西浦直樹 様

～ふるさとを愛し ふるさに愛される

子どもの育成をめざして～



子どもを主役にした！
子どもが本気になるきっかけをつくりたい！！



地域の方も参加する【学びの場・交流の場】



バードウォッチング



絵手紙づくり(新)



干し柿づくり(新)



茶摘み・茶もみ

子ども主体の活動の成果

- ①地域の方が学校に戻ってきた
- ②身の回りにある物事に価値を見つけ始めた
- ③本能的にふるさとを大切に思う心をもっていることが分かった

グループ協議・情報交換

～地域連携教育の良さや価値を

考える～

- ・ 同じ小規模校としてとても参考になる実践発表だった
- ・ 総合支援学校の先生は、広域との接点を強みとして捉え、頑張っておられることが分かった



- ・ 子供の無限の可能性を伸ばすためには、子供の声を聴くこと・考えさせることも大事だと感じた
- ・ 楽しい、そして“やりがいや効果”の実感できる活動にするために、カリキュラムを充実したい
- ・ 地域の方の高齢化が……地域連携教育が学校の文化として根付くようにしたい

行政説明 山口県の地域連携教育

岩国市・和木町の地域連携教育

- ・ 学校を核とした地域づくり
- ・ 支え合い・助け合う温かい地域の絆づくり
- ・ 地域とともにある学校づくり
＜社会に開かれた教育課程＞
- ・ 緩やかなネットワークづくり ＜多くの方の参画を！＞



立場は違いますが、子供の豊かな成長の手助けになれたらと思います (CS活動推進員)



まずは、2030年のよりよい未来のために今できること、まわりにある価値を育てていきましょう。共に、未来へのたねまきを！（西浦校長より）